

第37回日本ゴム協会賞受賞候補者推薦のお願い

日本ゴム協会賞は本会創立60周年を記念して設立し、ゴム及びその周辺領域における科学・技術又はその産業分野の発展に対し寄与の大きかった会員を受賞対象としております。このたび第37回の日本ゴム協会賞候補者の推薦を下記より受け付けますので、会員各位には広く候補者の推薦をお願い申し上げます。

推薦締切 2024年11月30日

※推薦用紙は、HP:「日本ゴム協会の概要」→「顕彰」→「推薦書・申請書」よりご使用いただけます。

推薦先 一般社団法人日本ゴム協会 日本ゴム協会賞委員会
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル
E-mail : office@srij.or.jp

日本ゴム協会賞受賞者選定規定（抜粋）

1. 日本ゴム協会賞(以下、本賞という)は日本ゴム協会創立60周年を記念して設立し、ゴム及びその周辺領域における科学・技術又はその産業分野の発展に寄与し、その業績極めて顕著な本会会員に授与する。
2. 本賞の授与は、毎年2件以内とする。ただし、当該年度に受賞者がない場合は、これを行わない。
3. 本賞の受賞候補者は、次のいずれかに該当する推薦人が本会会長あて所定の書式により推薦する。その締切は、原則として授与前年の11月30日までに事務局あてに到着したものとし、受賞候補者は申請時に全員が本会会員(賛助会員を除く)でなければならない。
 - (i) 本会会員
 - (ii) 本会役員
 - (iii) 関連他学協会代表者
4. 会長は推薦候補者を日本ゴム協会賞委員会に審議を委嘱し、同委員会は推薦候補者の中から受賞候補者を選定する。
5. 被推薦者は、委員及び臨時委員になることができない。
6. 委員会は、推薦候補者の中から受賞の価値があると認めたもの2件以内を委員長を除く全委員の無記名投票によって選定する。得票数が同数の場合は、委員長が決定する。
7. 委員長は、選定された受賞候補者を選定理由書を付けて会長に推薦する。
8. 会長は、委員会より推薦された受賞候補者を理事会に諮り決定する。
9. 本賞受賞者には、定時社員総会において表彰状及び副賞(盾)が授与される。委員長は、その総会において選考経過を公表し、日本ゴム協会誌に発表する。

(付 則)

本賞の副賞は、原則として本賞の基金より支出するが、団体並びに個人から受けた寄附金をもってこれをあてることができる。

2002.4.19 制定

推薦の参考資料として、日本ゴム協会ホームページ「日本ゴム協会の概要」→「顕彰」→「受賞者リスト」日本ゴム協会賞をクリックいただければ、過去の受賞者リストをご覧いただけます。

<上記QRコード↓>

